

ドバイ万博日本館の全体演出を株式会社モンタージュが担当 独自のノウハウでミストと映像が融合した新しい空間体験を実現

株式会社モンタージュ(本社:東京都世田谷区 代表取締役社長:小松原時夫 以下、モンタージュ)は、ドバイ国際博覧会の日本館において、映像制作および総合演出を担当いたしました。

2025年関西大阪万博をアピールする上でも大切なドバイ万博の展示演出において、弊社ディレクターの落合正夫が抜擢され、全体ストーリーを構築し、パナソニックの超微細ミストと位置情報即位の先端技術を組み合わせた映像空間で新しい体験型インスタレーションを実現しています。

日本館のテーマは「Where ideas meet-アイデアの出会い-」。館内はScene1-Scene6に分かれており、来場者はさまざまな「出会い」によって形成された日本の文化を体験していきます。モンタージュでは、「Air Inventions : |Panasonic at #MilanoSalone 2018」で培った空間演出の経験を生かし、ミストと映像が融合した、全く新しい日本の世界観を作り上げました。屋内位置姿勢推定技術により、来場者の行動をデータ化し、興味関心を抽出してビジュアライズするインタラクティブな演出を実現するために、来場者の回遊を促す体験設計にしています。それにより、来場者の立ち位置によって映像の見え方、音の聞こえ方が変わり、ひとりひとり違った体験ができることが魅力です。

さらにScene1～Scene4までの来場者の行動がScene5で可視化され、互いの多様性を認めあった上でミストによって一つに溶け合うクライマックスの演出を、アートディレクター井口皓太氏 (<https://cekai.jp/>)、1→10,Inc. (<https://www.1-10.com/>)と共に実現しました。



Scene1の映像では、ドラえもんやワンピースなど世界的に人気のアニメ・漫画から、市川海老蔵の歌舞伎、JAXAの国際宇宙ステーション「きぼう」まで、日本のさまざまなコンテンツが次々に展開されていく。



Scene1の様子



Scene1の様子



Scene2の様子



Scene5の様子

ドバイ万博日本館公式サイトで弊社ディレクター落合正夫が紹介されています。

<https://expo2020-dubai.go.jp/ja/exhibition/>

■ Scene1/2/4/5 コンテンツ制作について

総合ディレクター／ステージディレクター：落合正夫 (montage Inc.)

コンテンツプロデューサー：大田俊吾 (montage Inc.)

コンポジットディレクター：齋藤桂一 (montage Inc.)／坪田篤人 (montage Inc.)

音楽監督：山崎功 (PINTON)

■ 2020 年ドバイ国際博覧会について

会期：2021年10月1日?2022年3月31日(182日間)

開催地：UAE (アラブ首長国連邦)ドバイ

テーマ：「Connecting Minds, Creating the Future」(心をつなぎ、未来を創る)

公式サイト：<https://www.expo2020dubai.com>

経済産業省を幹事省、JETROを参加機関として2021年10月1日から開幕した中東・アフリカ地域初の登録博、ドバイ国際博覧会は、コロナ禍では東京オリンピックに次ぐ世界最大規模の国際イベントで、およそ190の国と地域が参加します。「心をつなぎ、未来を創る」をテーマに来年3月まで開催され、その期間中、国内外から2500万人の来場を見込んでいます。

■ 2020 年ドバイ国際博覧会 日本館について

日本館公式ウェブサイトにて、日本館の展示等に関する最新情報や、国内外で開催する日本館主催のイベント情報などを発信しています。

○2020 年ドバイ国際博覧会 日本館 特設サイト

<https://expo-whereideasmeet.go.jp/>

【日本館映像コンテンツに関するお問い合わせ先】

株式会社モンタージュ 制作部 プロデューサー大田俊吾 (Shungo Ota)

MOBILE:090-3200-9871 TEL(日本):03-3303-9871 受付時間9:30~17:30(JST / 土日祝日除く)

E-Mail:ota@montage.co.jp Web:<https://montage.co.jp/>